

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	発掘調査報告書刊行事業	所管	教育委員会教育総務部 文化財保護課
			TEL 2998-9253

事業の目的 (何の為に 行うか)	発掘調査の成果を公開し、歴史資料を提供することによって埋蔵文化財保護意識の啓発を図る。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	発掘調査を行った遺跡件数	対象とした数	8	件
		実際に 利用した数	21	件

活動の内容	(何を したか)	埋蔵文化財発掘調査事業及び埋蔵文化財遺物整理作業によって得られた成果を、解説・図版・写真で編集した報告書として刊行する。 刊行した報告書は、当該発掘調査の開発事業者及び公共関係機関等に配布する。							
活動実績	項目名	掲載遺跡件数	21	項目名	掲載遺構件数	110	項目名		単位
			----- 単位 件			----- 単位 件			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	10,504	10,504	15,953	47.0

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	報告書刊行率	報告済み件数/全調査件数	349	231	66.2
			----- 単位 件	----- 単位 件	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了							

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他 []		終了
	予算	現状どおり 増額 減額 終了							

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	120500	TEL	2998-9253
事業コード	発掘調査報告書刊行事業	担当部課	教育委員会教育総務部 文化財保護課			
120504		グループ	埋蔵文化財			
開始年度		昭和 52 年度	→	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市教育行政推進施策			文化財保護法				
	関連・類似事業	埋蔵文化財年報刊行事業 埋蔵文化財発掘調査事業 埋蔵文化財遺物整理事業			埼玉県文化財保護条例 所沢市文化財保護条例				
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び 人・文化をはぐくむまち	施策	5節 市民文化	中柱	3 文化財の保存・活用	小柱	(1)文化財の調査収集・市民への紹介
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 33 位		・実施計画における位置づけ…		H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>	
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	1111	市民の知りたい情報の提供	コード	3261	事務事業見直しの推進	コード			
事業開始の背景	発掘調査後、記録保存として報告書の刊行が義務付けられている。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)						
	発掘調査の成果を公開し、歴史資料を提供することによって埋蔵文化財保護意識の啓発を図る。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)				利用数の考え方		
	発掘調査を行った遺跡件数				報告書に掲載した遺跡件数		
	対象数	単位	平成 18 年度	5	件	平成 18 年度	3
		平成 19 年度	8	件	平成 19 年度	21	件
事業の具体的な内容及び実施方法							
埋蔵文化財発掘調査事業及び埋蔵文化財遺物整理作業によって得られた成果を、解説・図版・写真で編集した報告書として刊行する。刊行した報告書は、当該発掘調査の開発事業者及び公共関係機関等に配布する。							

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>						
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])					
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)					
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
平成19年度中に改善した点							
限られたページ数の中で、より多くの情報を収めるように努力した。							

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		11,081	10,504	15,435	
	決 算 (見込み含む)		7,095	10,504		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(0.30 人) (7.60 人) (0.40 人) (7.60 人)				
	正規職員人件費	0.63 人	5,796	0.58 人	5,449	
	公債費					
	事業費合計		12,891	15,953		
	財源内訳	一般財源		12,555	15,803	15,141
		国・県支出金		336	150	294
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		38.2	47.0			
利用数一単位あたり(単位:円)		4,297,000.0	759,643.8			

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	掲載遺跡件数	調査回数ごと	件	3	21	22	
		掲載遺構件数	住居跡ほか	件	109	110	110	
	成果分析	報告書刊行率	報告済み件数/全調査件数	件	目標値	341	349	354
				実績	210	231	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	1
%				達成率	61.6	66.2		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	報告書の原稿作成に際しては、大学等の史学専攻の課程で習得できるような専門知識が職員に求められており、異動や退職による報告書の質の低下にどのように対処していくかが課題である。また、刊行については整理作業のマニュアルを充実させることにより、速やかに整理して早期の報告書刊行を進める。				
一次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	報告書原稿のデジタル化	これまでの版下原稿から、すべてデジタル原稿で入稿する	平成20年度中	
	平成21年度における事業の方向性				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由					
報告書の刊行が義務付けられているため、未報告調査分の報告書刊行が急務である。今後も継続して事業を進めていく必要がある。					
評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	埋蔵文化財調査センター所長 中島岐視生		

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
一次評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業	
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業	
評価理由	評価日							
評価日								

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ…有り		計画コード	261
	施策の体系	2-6歴史・文化的環境の保全	施策の方向	2-6-1歴史・文化遺産の保存と活用	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ…無し		計画コード	
	基本目標				
	主要課題				
施策の方向					